

# 関西聚 活動報告書

(活動名： レッツ久宝探検隊 活動日：2015.1.25 (日)  
久宝寺緑地自然学習ゾーン整備 活動日：2015.1.25 (日)

リーダー名：伊東 俊廣	報告者：伊東 俊廣
<p>参加者：            スタッフ：大川（講師）、上田、山本勲、東川、岩崎、伊東            参加者：レッツ久宝探検隊 11名、 自然学習ゾーン整備 3名            久宝寺：福田専務、佐納所長、田津さん、久宝寺緑地管理事務所所員の皆さん</p>	
<p>11月23日（日）の活動内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>レッツ久宝探検隊 冬芽観察会           <ul style="list-style-type: none"> <li>冬芽についての説明</li> <li>実際の樹木で冬芽観察</li> </ul> </li> <li>自然学習ゾーン整備           <ul style="list-style-type: none"> <li>ゾーン内のクヌギを参加者と伐採体験（伐採木は資料のNo4とNo.10の2本）</li> <li>伐採した木は、甲虫の寝床用柵材、しいたけのほだ木（アースデイ用も含む）、炭焼き用材、など目的に応じて切り分け、葉っぱや端材は甲虫の寝床の中に積み上げた。</li> </ul> </li> </ol>	

## 活動報告・次回案内・感想など

快晴とはいかないが、ますますの天気だが、花の道を通る人はいつもより少ないようだ。東川さん、岩崎さんが参加してくれ、今後も参加してもらえそうで有難い。

まず室内で冬芽について大川講師より説明、冬芽、芽鱗、花芽、葉芽など専門用語も交えて分かり易く解説。その後現場で実際に観察するために出発。ライラックから始まりいろいろな種類の冬芽をルーペで観察した。アキニシやケヤキなど冬芽が小さく、なかなか資料のように見えにくいもの、タブのようにルーペなしでも見える大きな冬芽など、樹木の特徴の解説も入れてフィールドを廻った。

午後は第2回目の間伐体験を実施。坂田さん、広島さんのご主人の協力を得てNo.4とNo.10のクヌギを伐採した。No.10のクヌギは20m近くあり、事前に大きな枝を伐ってもらっていたが倒れる時の衝撃は大きく、十分な注意が必要だ。切り口からは樹液が流れ参加者に味見をして貰ったが、さわやかな味で好評だ。

今回の間伐体験を地元のFMチャオさん（放送局）が取材に来てくれ、放送ではボランティア募集の話や大川さんのインタビューを流してくれる予定で、参加者が増えることを期待。

次回のレッツ久宝探検隊の活動は、  
2月22日（日）“七草がゆを食べる”と伐採体験の予定です。

# 活動写真

		
1 冬芽のお話	2 冬芽観察	3 冬芽観察
		
4 冬芽観察	5 ひっかけ棒（枝を寄せる）	6 ファーブルで観察
		
7 冬芽観察	8 冬芽観察	9 冬芽観察
		
10 冬芽観察	***	***

❁ たくさんのご参加、ありがとうございました！

※ブラウザを閉じてお戻りください☆